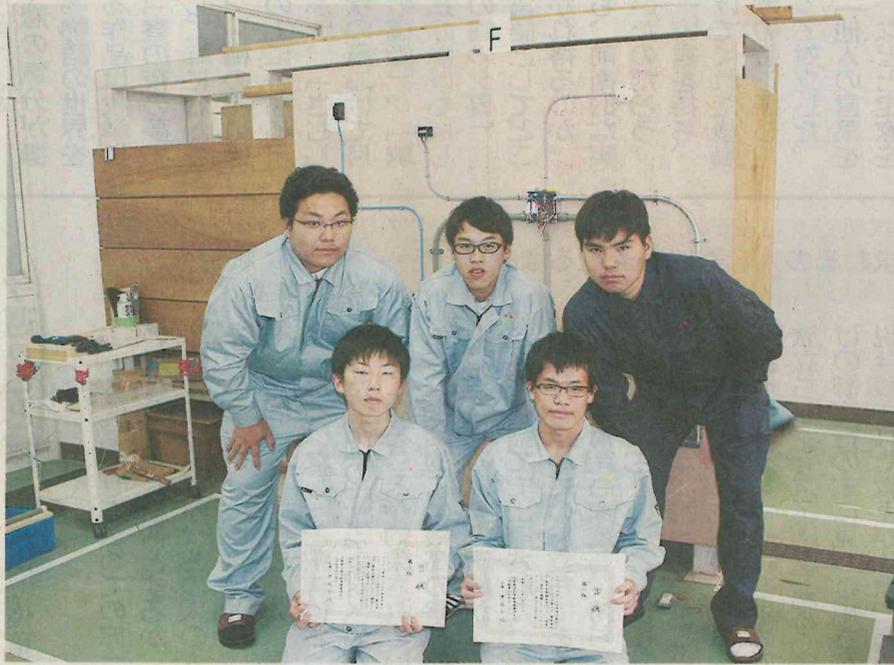


# 学んだ技術 見事に発揮



八幡工業高  
新聞部

本年度の「高校生ものづくりコンテスト滋賀県大会」が開幕した。工業高校で学んだものづくりコンテスト 3人が近畿大会へ



電気系部門に出場した本校の選手たち  
|| 近江八幡市の八幡工業高で

技を生かして競う大会だ。本校からも電気系部門と機械系部門に代表が出場した。

今月十七日、電気系部門会

生など、さまざまなキャリリーが集まった。  
電気系部門のうち、電気工事部門では百二十分で施工図から電気配線設備工事を、電子回路組立部門では百五十分で電子基盤のハンダ付けや制御プログラム作成を競う。精密さや応用が必要で、時間との闘いでもある。

本校選手は四月から、週六日の練習を重ねてきた。それでも、大会前は「緊張している」「練習通りにやりたい」「時間が少ないが、正確に進めたい」と口をそろえた。

県大会上位者は地区大会へ進み、勝ち上がると全国大会に出場できる。

今回、電子回路組立部門に電気科三年菱岡礼二君、旋盤作業部門に機械科三年の栗田開世君と西脇奨真君の計三人が見事、近畿大会への切符を手に入れた。日々頑張っている姿に期待が高まる。

(新聞部三年 松尾慶悟)

このコーナーは隔週ペースで週一回掲載。県内の高校生たちの活動を、高校新聞部や同好会の皆さんに紹介していきます。

